

アイ・エイ・ティー エグザ・プラス

IAT EXA PLUS
IMPLANT SYSTEM

ハンズオンセミナー開催報告

2018年12月2日(日)10時~16時 日本ピストンリング株式会社本社(埼玉県さいたま市中央区)にて、2018年第3回 IAT インプラントシステム ハンズオンセミナーが開催されました。

当日は愛知や滋賀など遠方からの先生にもお越しいただき、14名の歯科医の皆様にお集まりいただきました。

今回は、2018年10月の「IAT EXA PLUS (アイエイティー・エグザ・プラス)」へのモデルチェンジ後はじめてのハンズオンセミナーでした。前モデル IAT EXA からお使いいただいている先生、今回 IAT EXA PLUS へのモデルチェンジをきっかけにお越しいただきました先生、皆様それぞれに有意義な時間となっていられれば幸いです。

セミナーの中では、まず、昭和大学歯学部歯科補綴学講座講師、昭和大学歯科病院インプラントセンター副センター長の樋口先生より、前モデル IAT EXA のハンズオンセミナー同様の IAT インプラントシステムの特長や術前診断、ガイド使用や口腔内スキャナーについての説明、そして症例供覧や事変対応を講義いただきました。加えて、10月にモデルチェンジした IAT EXA PLUS の特長、そして IAT EXA からの改良点についても実際の臨床を用いてわかりやすく説明いただきました。

次に、昭和大学歯学部歯科保存学講座歯科理工学部門講師の片岡先生には30年以上にもわたる IAT インプラントシステムの最大の特長である「ワイヤー放電加工 ED Surface」についてご講義いただきました。IAT EXA PLUS の表面性状が、いかに新しい骨の再生に優位であるか、受講者の皆様にもお伝えすることが出来ました。



模型実習では、ライブ形式で樋口先生の埋入手技をモデルとして投影することで、より見やすくわかりやすい導入の説明となりました。内容も、ボーンレベル・ティッシュレベルの2種類のインプラント体を使用し繰り返し埋入実習をおこなっていただきました。2種類のインプラント体についてだけでなく、10月に改良されたインプラントドライバー・インプラントドリルなどの IAT EXA PLUS シリーズの術具の使い心地もじっくりと体験していただくことが出来ました。

■講師

樋口 大輔 先生

昭和大学歯学部 歯科補綴学講座 講師
昭和大学歯科病院インプラントセンター 副センター長
日本口腔インプラント学会専門医・指導医・代議員
日本補綴歯科学会専門医・指導医・代議員



片岡 有 先生

昭和大学歯学部 歯科保存学講座 歯科理工学部門 講師
日本口腔インプラント学会 会員
日本デジタル歯科学会 会員
新東京歯科歯士学校 講師
新東京歯科技工士学校 講師



■内容

- ・ IAT EXA PLUS インプラントシステムの特長
- ・ 術前診断の重要性
- ・ ガイドを使った IAT EXA PLUS インプラントの植立実習
- ・ 印象採得実習
- ・ IAT EXA PLUS インプラントの補綴説明および実習
- ・ 口腔内スキャナーを用いた印象採得について
- ・ 光学スキャナーによるデモンストレーション
- ・ 印象データ読込後のデザイン設計
- ・ IAT EXA PLUS インプラントの症例供覧
- ・ 大学病院で起こった事変対応に関する知見
- ・ 質疑応答



当日お越しいただきました先生方、お忙しい中ご参加いただき、誠にありがとうございました。

次回ハンズオンセミナーの予定につきましては、詳細決定次第ホームページでお知らせいたします。皆様のご来場をお待ちしております。

IAT EXA PLUS は、最高に使いやすいインプラントを目指して、MADE IN JAPAN だからこそ実現できた確かなクオリティを今後も追及してまいります。今後とも IAT インプラントシステムをどうぞよろしくお願い申し上げます。